

庁議の概要

開催日 令和 7 年 4 月 14 日 (月)

◎項目

- 1 高知市の関係部局との連携協議について
- 2 今週の動き

◎内容

1 高知市の関係部局との連携協議について【総合企画部】

人口減少問題や南海トラフ地震対策、経済の活性化など、県と高知市の相互に関連する政策課題について、互いに情報共有を行うとともに連携して取り組みを進めることが重要。

これまで県と高知市の関係部局間で協議を実施してきたが、本年度も県市連携会議で協議を行うこととしたので、関係部局間で連携を深め、より高い成果を出していくためにも積極的な協議を行っていただきたい。

2 今週の動き【各部局等】

〈主な協議の概要〉

○危機管理部長

令和 7 年度高知県・高知市防災担当部局政策協議会を 4 月 17 日に開催。県側は危機管理部、高知市側は防災対策部、消防局の各幹部が出席する。令和 7 年度の主要な取組を双方で共有するとともに、第 6 期南海トラフ地震対策行動計画、県版被害想定の取組、高知県消防広域化「基本構想」等を協議する。

○林業振興・環境部長

4 月 16 日、千葉県成田市の大栄浜市場において、丸宇木材市売株式会社大栄浜市場土佐材展を開催。

土佐材に関する話になるが、関西万博が開幕し、大屋根リングがシンボルとして話題になっている。知事も開会式に出席されてコメントをしていただいているが、大屋根リングの約 4 割に県産木材が使用されているという県独自の試算がある。

森林県、林業県として PR し、次のビジネスに繋げていきたいと考えている。この考え方や PR のポイントについて今後示していく予定なので、各イベント等での PR をお願いする。

○土木部長

客船寄港について、今週は 4 月 14 日から 18 日の間に 4 隻が高知新港に寄港する。

年間寄港数が 100 に迫る勢いであり、平均して 3 日に 1 隻が寄港しているペースであり、外国人観光客を県内で目にすることの多いと思われる。

○知事

先日、万博の開会式に参加してきた。大屋根リングは存在感が大きく、独自試算ではあるが4割が高知県産材であるということで、「高知の隠れたパビリオン」という宣伝をさせてもらった。良いPRの機会なので、各部局長も県外の方と会う際に話題提供をしていただきたい。

トランプ政権の関税政策に関して、中央政界では財政支出や補正予算の話が出ている。今後のアメリカ側との交渉ではアメリカ産品を日本に輸入するよう迫ってくる可能性があり、そうなれば、本県の場合は農産物、一次産業系に影響が及ぶ可能性が高い。報道や関係省庁からの情報に注意してもらい、本県にどの様な影響が及ぶかを見極めるのが肝要。当面は特別経済対策チームを介して情報共有や各種準備をしてもらう方向で良いが、政府が補正予算を決定すれば本県もこれを活用して経済対策に当たる必要がある。アンテナを張っていただき、必要となればすぐに支援や対策ができるよう準備をしていただきたい。

例年実施している政策提言が来週からスタートするので、こちらの対応もお願いする。